

全国パーキンソン病友の会 富山県支部

患者会紹介

友の会は、パーキンソン病と上手に付き合っていくために力をつける場所です。何でも聞ける、何でも話せる仲間がいます。

●発足のきっかけ

患者とその家族の療養生活の質の向上を目指し、全国パーキンソン病友の会が1967年(昭和51年)に発足。富山県では2003年(平成15年)4月に患者、家族が主となり神経内科医の協力も得て富山県パーキンソン病友の会を発足。専門医による講演や情報交換の機会を提供しています。2007年(平成19年)に全国パーキンソン病友の会富山県支部として再出発しています。

会長を始め会員と家族、多くのボランティアの協力で、明るく楽しい仲間が集まり、自由に語り会える場を目指しています。

活動内容

- ◆ 年1~2回 医療講演会の開催
- ◆ 各年4回 全国会報誌配布、富山県支部会報誌の発行
- ◆ 年1回 1泊旅行
- ◆ 各地域(新川地区・富山地区・呉西地区)での交流会(リハビリ体操、ヨガ体操、脳トレ、屋外活動・・・その他)
- ◆ Zoomで定期的なリハビリ教室、おしゃべり会、笑いヨガ、ニューロダンスなどを開催。どなたでも参加できます。

【各地域での交流会の紹介】

●新川地区(はるみの会)

毎月 第1木曜日
(黒部市役所2階 市民交流サロン1号室)
笑いヨガやヨガ体操、転倒防止リハビリなどに取り組んでいます。呼吸法を加味することで、身体が温まり自律神経が整います。気持ちがリフレッシュされて明るく軽快前向きになり会話も弾みます。



楽しいリハビリ

●富山市とその周辺の地区(富山地区交流会)

毎月 第1土曜日(県民会館、他)
患者力を身につけて賢い患者になるため顔を合わせて話をすることで悩みや知識を共有できます。情報交換や理学療法士によるリハビリ教室など知識を得る場でもあり楽しさを作り上げていく場でもあります。あなたは一人じゃない!!



情報交換会

●呉西地区(富リハビリジム)

毎週 月・金曜日(高岡市二塚552)
パーキンソン病と診断された島さんが、平成16年(2004年)に自宅の納屋を改装して始めた全国でもユニークなリハビリジムです。毎週月曜日にはヨガインストラクターによるヨガが好評です。花見、リンゴ狩りなど、病気を忘れるくらい行事も活発で、楽しんでいます。



リンゴ狩り



ヨガでリフレッシュ

どんな病気?

パーキンソン病^{びょう}とは

脳が体を動かすための指令を調節するドパミンと呼ばれる物質が脳の変性によって減ることで、スムーズに体を動かせなくなります。そのため、高齢化に伴い患者数も増えていきます。また、若くして発症することもあります。神経難病の中では患者数の多い疾患です。

症状は?

四大症状

① 安静時振戦

- 手足が震える

② 無動

- 動けない
- 動作が遅い

③ 筋強剛(固縮)

- 筋肉がこわばる

④ 姿勢保持障害

- 前かがみになりやすい
- 転びやすい



治療方法は?

ドパミンを補充する薬物療法が基本ですが、外科治療として脳を直接刺激する手術療法があります。

日常生活は?

姿勢をうまく立て直せない、歩行時足をうまく前に出すことができないため、転びやすく、けがをしやすいため注意が必要です。また、誤嚥による肺炎や便秘による腸閉塞を起こさないよう食事はゆっくりとよく噛んで食べることで、排便コントロールを行うことが大切です。

お薬は、決められた時間に服用すること、筋力・柔軟性の維持、姿勢や歩行の改善のため適度な運動も効果的です。



【会報の紹介】

- 全国友の会、富山県支部の会報誌には病気についての最新情報、会員の声、講演会の案内など情報が満載です。



●お問い合わせ

年間いつでも入会可能です。
富山県支部事務局
TEL: 080-4251-1570

全国パーキンソン病友の会富山県支部
ホームページもご参照ください。

ホームページは
こちらから ▶

